日本労働組合會議
九州地方協議會第六回委員會議事報告

日時　九月十五日午後八時
會場　製鋼小倉労働會館
出席者、伊藤、徳田、(總同盟)　木下(海員)　黒木(港湾)　江田(海協)　幸、岡、土佐野(製鉄)

議長　伊藤卯四郎
(記録　奥村)

開會

報告、
伊藤書記長

一、本部報告
委員会の開催度数が尠ないので、本部報告は随分高んでゐるが、その度毎に各組合に、或は機関紙又は組合会議時報その他で通達されてゐるので主要なる事項に就いてのみ報告する。

イ、本部大会に提出議案
十月二日日本労働会館に於て第三回年度大会を開催し、提出議案は次の如く決定してゐる。
一、産業労働統制に関する議案(昨年斎藤前首相へ建議したものと同じ内容のもの)
一、軍需品工業統制に関する件(全日労働提出)
一、臨時雇傭制度廃止要求の件(本部提出)
一、日本製鉄株式会社経営に関する件(日鉄提出)
一、共済組合強化促進の件(〃　〃)
一、四十八時間労働制施行に関する件(〃　〃)

ロ、政治委員会に就いて
七月六日の政治委員会の決定に依り全産联団体保険反対のポスター貼布並各組合の機関紙に依る輿論化が指令され、各組合に於て夫々実践した。逓信大臣は商工省、全産联が反対しても未だ議会は□営団体保険案を提出するとも云ってゐるが、組合会議は□営案支持の立場からこの運動を越して行くのみ
十一日福岡政治委員長は河野、山川両委員と河田内閣書記翰長、後藤内相と会見し右の趣旨を傳へ併せて、昨年十二月斎藤首相に建議した産業労働統制に就き、その首旨精神を以て速かに実施すべきを岡田内閣へ要求した。

ハ、本部会計報告
収入
(加盟組合負担金、寄附金、預金利子を合したもの)　計　三、一七〇円〇八
支出
(役員旅費、書記給与、役人件費、通信費、外国視察者歓迎費その他)　計　一、五九七円二六
残高　一、五七二円八二

二、評議員会事業報告
亜細亜労働会議は九月十一日コロンボに於て開催されたが、その経過は七月二十五日会で亜細